

各位

会社名 株式会社 サンデー
代表者名 代表取締役社長 宮下 直行
(コード番号 7450 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理本部長 成澤 真一
(電話番号 0178-47-8511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2012年4月5日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2013年2月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2012年2月21日～2012年8月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,050	1,050	1,000	650	60.41
今回発表予想(B)	23,941	711	695	321	29.91
増減額(B-A)	△ 2,109	△ 339	△ 305	△ 329	
増減率(%)	△ 8.1	△ 32.3	△ 30.5	△ 50.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2012年2月期第2四半期)	27,230	1,283	1,230	△ 127	△ 11.87

2013年2月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（2012年2月21日～2012年8月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,200	1,000	950	600	55.76
今回発表予想(B)	19,347	746	752	414	38.50
増減額(B-A)	△ 1,853	△ 254	△ 198	△ 186	
増減率(%)	△ 8.7	△ 25.4	△ 20.8	△ 31.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2012年2月期第2四半期)	21,185	1,218	1,182	△ 57	△ 5.32

修正の理由

(1) 連結

当第2四半期連結累計期間においては、復興需要を背景に一部で景気持ち直しの動きが見られるものの、個人消費は依然として停滞し、競合他社はもとより業種業態を越えた競争激化など、引き続き経営環境は厳しい状況下にありました。このような中、前事業年度における震災後の一時的な需要増や地デジ関連需要の反動、および子会社店舗の業態変更ならびにコンセ・灯油の売上除外の影響を見込み、アグリや自社開発商品の取り組み等の対策を講じて参りましたが、残念ながら当初計画を下回りました。また売上高減少により、連結営業利益、連結経常利益は当初予想を下回る見込みであります。なお連結四半期純利益は、当初予想を下回る見込みですが、前年同期に計上した減損損失等に基づく特別損失14億6百万円がなくなり、3億21百万円（前年同期は四半期純損失1億27百万円）と黒字転換の見込みであります。

(2) 個別

連結における修正理由同様、個別においても前回の業績予想を修正いたします。

第3四半期以降につきましては震災の影響が薄れると予想されますが、商品のリフレッシュ、競合店対策およびアグリ、園芸、DIYなどホームセンターらしい商品の拡販により売上高確保に取り組んでまいります。また、自社開発商品の投入、在庫削減および売価変更の削減により粗利益率の改善を図るとともに、引き続き更なる経費削減に努めてまいります。

以上により、通期業績予想につきましては、2012年4月5日に公表しました2013年2月期の業績予想を変更いたしません。

(注) 上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しておりますので、実際の決算数値と異なる可能性があります。

以上